

<予 算 額>
問い合わせ先:総務課 556-6602 内)62110
1,059,717千円 (対前年度比: +45.0%)

<主な事業>
安全・安心まちづくりの推進
9,317千円

- 地域防災力の強化に向け、実践的な防災訓練を継続実施するなど防災体制の充実や防災に関する意識啓発を推進します。
 - ・ 専門家の助言等による避難所開設・運営訓練の充実
 - ・ 幸区災害対策協議会を通じた自主防災組織等の連携強化
 - ・ 新庁舎免震化など区役所等の災害対策拠点機能の向上
- スクアードストレート方式の交通安全教室を開催するなど、区民の交通安全に関する意識高揚に向けた取組を推進します。
- 地域と連携しながら、防犯や防火などの啓発活動を実施し、安全・安心なまちづくりを推進します。


 自主防災組織による
防災訓練

地域福祉・健康づくりの推進
6,550千円

- 見守り体制の構築及び関係機関の連携強化等を図ることにより、地域包括ケアシステムの構築を目指します。(新規)
- 健康づくり、介護及び福祉に関する講座等の開催を通じて、健康増進や福祉活動に関する区民の主体的な取組を推進します。
- 保健福祉センターだよりや食品衛生、感染症予防等のリーフレット発行を通じて、区民の保健福祉に対する理解を深めます。


 ふれすこサポーター
養成講座

総合的な子ども支援の推進
12,377千円

- 地域全体で子育てを支援し連携することにより、安心して子育てできる地域づくりを推進します。
 - ・ ネットワーク会議やイベント等の開催、情報誌の発行など
- 地域ニーズに即した待機児童ゼロ対策と「新たな公立保育所」の機能を活用した保育の質の向上を推進します。
- 要保護児童の早期支援や思春期児童・生徒の健全育成など、子どもたちの健やかな成長のための環境づくりを推進します。


 川崎認定保育園
ガイドブック

環境まちづくりの推進
7,033千円

- 緑あふれる地域づくりに向け、区内の緑化環境の向上と区民の緑化に関する意識高揚の取組を推進します。
- 子ども向けイベントの開催や環境啓発パネルの活用など、多様な年齢に即した意識啓発活動を推進します。
- 新庁舎での区の木「ハナミズキ」、区の花「ヤマブキ」の植樹等を通じて、地域に対する愛着心の醸成を図ります。



打ち水体験イベント

地域資源を活用した取組

15,778千円

- 御幸公園の歴史的背景を踏まえ梅林を復活させ、10年後の市制100周年に向けて、市民協働による公園づくりを行い、地域への愛着と地域交流の拠点としての魅力向上を図ります。(新規)
- 案内サインの新設及び更新を通じて、主要駅・道路から区役所・市民館等への経路案内を充実し、日常及び災害時において、来訪者を関係施設へ円滑に誘導する体制を強化します。(新規)
- 「新川崎・創造のもり」や「ミュージア川崎シンフォニーホール」など地域の特性を活かし企業や団体等と連携しながら、イベント等を開催することで、区民の文化活動を推進します。
- ガイドマップやデータブックによる統計情報等の積極的な提供を通じて、区民の地域及び区政に対する理解を深めます。



地域交流拠点の御幸公園



案内サイン
(設置イメージ)

地域コミュニティ活性化の推進

11,475千円

- 新川崎エリアの課題調査や町内会等活動紹介チラシの作成などを通じて、地域のコミュニティ機能の向上を推進します。
- 自主防災組織や町内会・自治会等の地域活動の活性化に向けて講座を開催するなど、新たな地域人材の育成を推進します。
- 新たに新庁舎に市民活動コーナーを設置し、市民活動の支援及び市民の交流拠点としての運用を開始します。



町内会・自治会
活動紹介チラシ

区役所サービス向上への取組

3,326千円

- 区政情報等を広く区民へ周知する「さいわい広報特別号」を発行するとともに、区民会議の提言に基づいた取組を推進します。
- 窓口ナビゲーションシステムの新規導入や転入世帯への事前手続説明の継続実施などを通じて、区役所窓口の利便性の向上、満足度の高いサービスの提供を推進します。



さいわい広報特別号

区の機能強化に向けた取組

263,844千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。
 - ・区役所施設等の管理運営のための予算権限の移譲(新規)
 - ・区の新たな課題に即応するための取組

道路の維持補修

649,255千円

- 幸区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

38,655千円

- 幸区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。



中原区

<予算額>

問い合わせ先:総務課 744-3122 内) 63110

1,047,848千円

(対前年度比: +36.0%)

<主な事業>

安全・安心まちづくりの推進

8,504千円

- 区内の団体、企業や医療関係者等で構成される中原区防災連携協議会の取組を推進し、区の防災力向上を推進します。
- 重要な交通結節点である武蔵小杉駅の帰宅困難者対策を推進するため、新たに「エリア防災計画」策定に向けた取組を官民協議会等の開催を通じて推進します。(拡充)
- 還付金詐欺対策や地域における防犯活動の支援強化等、地域防犯力の向上・活性化に向けた取組を推進します。
- 自転車と共生するまちづくり委員会と協力し、自転車利用のマナー啓発活動等を通じて放置自転車対策に向けた取組を推進します。



区内小学校等における交通安全教室

地域福祉・健康づくりの推進

2,207千円

- 中原区地域福祉計画に基づき、地域福祉の普及啓発等により、支え合える地域づくりを推進します。

総合的な子ども支援の推進

14,149千円

- 区内には、開設して間もない保育所が多く、保育の質の維持・向上が課題となっており、保育所間の連携強化及び保育士等の人材育成に向けた取組を推進します。(新規)
- 区内各所(現在7地区16か所)で開催する、子育てサロンへの支援を通じて、地域における子育て支援の実践を推進・拡大します。
- 関係機関・団体で構成するネットワークを通じて、地域における子ども・子育て支援の取組を進めます。



「ミミ」と「ケロ」

環境まちづくりの推進

2,867千円



「ロジーちゃん」

- 「中原区民環境行動指針」で示された活動の普及啓発を行うとともに、地域、市民活動団体、企業及び行政が連携して、地球温暖化防止に繋がる区民の環境意識の向上に資する取組を推進します。



区内小学校における環境学習

地域資源を活用した取組

12,430千円

- 区内に拠点をおく「かわさきスポーツパートナー」等と協力して、地域や世代間の交流機会を創出し、地域の活性化を図ります。
 - ・富士通レッドウェーブによるバスケットボール教室の開催を予定
- 区内中学生や高校生による中原区青少年吹奏楽コンサートや、区内で活動するアマチュアバンド等による「In Unity」などの区民参加型イベントを通じて地域の活性化を図ります。

地域コミュニティ活性化の推進

20,714千円

- 武蔵小杉駅周辺地区の再開発に合わせ、住みやすく魅力あるまちづくりを進めるため、市民・事業者・学識経験者を交えて持続可能なコミュニティ形成に向けた検討を行います。
- 地域メディアで構成する「なかはらメディアネットワーク」を活用し、中原区の魅力を発信します。
- 商店街を地域コミュニティの場として活用し、各種講座の実施等、地域の活性化に向けた取組を推進します。
- 音楽・芸術の振興及び地域の活性化を目指して、オリジナルミュージカル「なかはらミュージカル」を区民の力によって作り上げ、上演します。



コスギフェスタ

区役所サービス向上への取組

3,544千円

- 武蔵小杉駅周辺地区の再開発等をはじめとした人口増への対応の一つとして、区役所の各窓口における混雑緩和や待合環境の改善に向けた取組を推進します。(新規)
- 「区役所サービス向上指針」に基づき、区役所を訪れる区民に対し、より質の高い区役所サービスを提供するため職員研修等を実施します。

区の機能強化に向けた取組

239,178千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。
 - ・区役所施設等の管理運営のための予算権限の移譲 (新規)
 - ・区の新たな課題に即応するための取組

道路の維持補修

411,674千円

- 中原区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

293,898千円

- 中原区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。



<予 算 額>

問い合わせ先:総務課 861-3120 内)64110

853,797千円 (対前年度比: +67.2%)

<主な事業>

安全・安心まちづくりの推進

6,910千円

- 交通事故を未然に防ぐことを目的に、新入学児童を対象とした交通事故防止キャンペーンや中学生以上を対象としたスタントマンが交通事故を再現する交通安全教室(スケアードストレート方式)などを実施します。
- 官民の防災ネットワークを生かした災害対策を推進するため、高津区防災ネットワーク会議を継続的に開催します。また、避難所運営体制の強化を図るため、避難所用炊き出しステーションの導入や街区公園へのかまどベンチの設置などを行います。



スタントマンが交通事故を再現する交通安全教室(スケアードストレート方式)

地域福祉・健康づくりの推進

2,119千円

- 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるために、介護、医療等の関係機関ネットワーク及び地域社会全体で高齢者を見守る体制づくりを進めます。また、地域の見守り活動等の立上げの支援を行います。
- 「高津公園体操」を通じて要介護の大きな原因である「生活習慣病」「高齢による衰弱」「骨折・転倒」の予防を推進するとともに、地域コミュニティの活性化を推進します。



医療と介護の連携シンポジウム

総合的な子ども支援の推進

8,275千円

- 子育てを地域全体で支えるため、子育てグループ・子育てサロン等の活動支援として、グループ交流会の充実を図ります。また、新たに活動内容の情報提供を行う広報媒体を作成するなどにより、安心して子育てできる環境づくりを進めます。(拡充)
- 民間保育所との連携を強化し、子育て家庭への支援の充実を図ります。また、新たに保育の質の確保・向上に向け、専門研修を充実させるなど、保育人材の育成に取り組みます。(拡充)
- 個々の保育ニーズに、より適合した保育園の選択が可能となるよう、保育園紹介映像を作成・活用し、情報提供の充実を図るなど、きめ細かな対応を進めます。(新規)



親子の遊びの場「あつまれキッズ」

環境まちづくりの推進

11,806千円

- 「エコシティたかつ」推進方針に基づき、地球温暖化適応策としての学校ビオトープを活用した雨水循環・利活用の取組の推進や、区内緑地における保水力向上や生物多様性保全に向けた活動を実施します。
- 環境に配慮した取組を推進するため、新たに庁舎内の照明のLED化と遮光・断熱シートの設置を行います。
(拡充)
- 区内各所に設置しているコンテナ・花壇の維持管理など区民主体による花と緑のまちづくりを推進します。



学校ビオトープを活用した環境学習

地域資源を活用した取組

23,176千円

- 高津大山街道周辺の歴史的・文化的な資源を保全・活用するため、魅力的な空間創造と地域活性化のためのフォーラムや二子の渡し体験イベント等を開催します。
- 橋地区における地域資源を活用し、地域活性化を推進するため、ファーマーズマーケットや農業体験イベント等を実施します。
- 区内ものづくり資源の魅力や「住工共生のまちづくり」に向けた取組みを地域内外に発信するため、「高津ものまちづくりパンフレット」の作成などを行い、工場と地域住民との交流を促進します。



二子の渡し体験イベント

地域コミュニティ活性化の推進

4,643千円

- 親子のふれあいと近隣相互の親睦を深め合うことを目的に、高津地区及び橋地区で親子運動会を開催します。
- 地域で活動するスポーツ関係団体の連携によるイベントや教室を開催することにより、スポーツを通じた地域コミュニティの活性化や地域におけるスポーツ参加機会の充実を図ります。



久本小学校でのスポーツイベント

区の機能強化に向けた取組

349,936千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。
 - ・区役所施設等の管理運営のための予算権限の移譲（新規）
 - ・区の新たな課題に即応するための取組

道路の維持補修

370,864千円

- 高津区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

32,039千円

- 高津区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。



<予 算 額>

問い合わせ先:総務課 856-3122 内) 65110

796,300千円

(対前年度比: +47.3%)

<主な事業>

安全・安心まちづくりの推進

10,953千円

- 地域防災力向上のため、宮前区地域防災連絡会議の開催、帰宅困難者対策としての案内標識の整備、避難所における災害用簡易エアマットの備蓄を進めます。
- 様々な分野の団体が加盟する「宮前区安全安心まちづくり推進協議会」を軸として、地域の防犯パトロールや、あいさつ運動の推進などにより、安全で安心して暮らせるまちを目指します。また、中学生を対象とした交通安全教室（スケアードストレート方式）を実施し、交通安全意識の高揚を図ります。
- 坂道が多く拠点機能が分散している宮前区の課題解決に向けた交通環境の整備の検討に加え、今後のまちづくりに関する課題や課題解決に必要な施策を把握し、住みやすい・暮らしやすいまちづくりに向けた検討を関係局と連携して進めます。(拡充)



スケアードストレート方式

地域福祉・健康づくりの推進

359千円

- 区民が健康で生き生きと生活していくため、身近な健康づくりに関する情報を提供する健康づくり情報誌を発行します。

総合的な子ども支援の推進

10,277千円

- 「こどもサポート南野川」などで、課題を持つ子どもたちの居場所づくりと、育児の孤立化の防止や不安の解消に向けた子育て支援など、0歳から18歳までの包括的な子ども・子育て支援を行います。また、これらを推進するための老朽化した施設の環境改善を図ります。
- ホームページや情報誌、ソーシャルメディアなど様々な広報媒体を活用して、子育てに必要な情報を区民に分かりやすく発信し、子育て世代が抱える育児不安などの解消を図ります。
- 子育てを地域全体で支えるために、民生委員・児童委員や地域ボランティアなどの関係者が連携して、子どもと保護者へのきめ細かい支援体制を構築します。また、児童虐待など様々な子どもの問題解決に向けて、関係機関・団体によるネットワーク強化を図ります。



「こどもサポート南野川」
親子で楽しむ音楽会

環境まちづくりの推進

3,952千円

- 区内の緑化活動団体等へ花苗を提供し、公有地や公園の花壇の自主管理を支援することで、地域や団体の活性化や区内の緑化を促進します。
- 区役所庁舎の照明のLED化により、庁舎の省エネルギー化を推進し、来庁者等へ啓発することで省エネ意識の向上を図ります。



地域で管理されている花壇

地域資源を活用した取組

9,026千円

- 歴史的遺産や農などの地域資源を活用したイベントの開催・情報発信を行い、地域への愛着や関心を高めるとともに、多様な人材の地域への参画を促します。
- 区内で活動する和太鼓団体の演奏や、地域に伝わる民俗芸能の舞台等によるイベントを開催し、地域や文化・伝統への関心を高める機会をつくります。
- 地産地消や農産物活用によるコミュニティづくりを図るため、区内産の農産物を素材とした料理コンテストの開催や、応募のあったレシピの広報などを行います。



区内の歴史資源を巡るまち歩き

地域コミュニティ活性化の推進

24,605千円

- より多くの区民がスポーツに親しめる環境を作るため、鷲ヶ峰けやき公園多目的広場の利用環境の改善に向けた取組や、西長沢公園多目的広場の補修整備を実施します。
- 区民主体のまちづくりを推進するため、「宮前区まちづくり協議会」との協働により、市民活動団体の育成や活性化、地域の課題解決に向けた取組を進めます。
- 地域への関心を高め、コミュニティの活性化を図るために、ガイドマップや地域で行われている伝統行事・イベントを掲載した情報誌の発行など、効率的・効果的な情報発信を町内会等とも連携しながら行います。
- 市民活動の活性化を図るため、市民活動拠点の運営支援や情報発信を推進します。
- 地域コミュニティの核である公園について、管理等に関する講習会を開催し、地域住民の関心・愛着を醸成するとともに、地域主体の維持管理を推進します。
- 地域住民が主体となり、身近な公園等を活用した子どものための「冒険遊び場」活動を支援することで、自由な外遊びを通じた次世代育成の場づくりや、世代間交流による地域コミュニティの活性化を目指します。



「冒険遊び場」でロープ遊びをする子どもたち

区役所サービス向上への取組

4,867千円

- 庁舎内の環境整備等による窓口サービス向上や、屋外広場等のノンスリップタイルへの張り替えによるバリアフリー化を促進することにより、来庁者の安心・快適な利用環境を確保します。

区の機能強化に向けた取組

298,855千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。
 - ・区役所施設等の管理運営のための予算権限の移譲（新規）
 - ・区の新たな課題に即応するための取組

道路の維持補修

341,216千円

- 宮前区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

40,400千円

- 宮前区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。

<予算額>

問い合わせ先:総務課 935-3122 内)66110

1,025,291千円 (対前年度比: +45.3%)

<主な事業>

安全・安心まちづくりの推進

5,153千円

- スタントマンが交通事故を再現するスケアードストレート方式の交通安全教室を実施し、交通事故の悲惨さを強く認識してもらうことで交通安全意識の向上を図ります。また、小学生を対象に交通安全標語を募集するなどして若年層への交通事故抑止を推進します。
- 啓発イベントや小学校での動物愛護教室の開催等を通して動物への理解を深めると共に、命を大切にする心を育み、人と動物との調和のとれた共生社会の実現を図ります。(新規)



地域福祉・健康づくりの推進

2,920千円

- 区民や保健福祉活動を行う団体を対象に、地域福祉についての知識と意識の向上を図り、地域での支え合いを進めます。また、認知症になっても自分らしく暮らすことができる地域づくりを推進するための講座を、対象者を拡充して開催します。(拡充)
- 幅広い世代の交流を図り、「健康づくり」や「食育」に関する普及啓発を行います。



総合的な子ども支援の推進

12,640千円

- 区内の子ども・子育てに係わる関係機関・市民活動団体等と行政機関のネットワークを形成し、地域全体で子育て支援に取り組む地域づくりを推進します。
- 公立保育所が培ってきたノウハウと人材を活用して、地域の公園を活用した青空保育や、保育所等の職員に向けての研修・会議、食事付き保育体験の実施等により、地域の子ども・子育て支援を推進し、区全体の保育の質の向上を図ります。
- 発達についての不安等を抱えている親子に対し、集団遊びや個別相談等を通して専門職が多方面から係わることで、育児不安等の軽減、子どもの発達を促す支援を行います。



公立保育所での保育体験

環境まちづくりの推進

717千円

- 市民活動団体等との協働により、「たまエコフェスタ」等のエコロジーライフ事業に取り組みます。

地域資源を活用した取組

25,257千円

- 区内の豊富な地域資源を活用し、区民や観光団体と連携して区の魅力を発信し、地域の活性化に取り組みます。
- 協定締結10周年を迎える区内3大学との連携により、各大学の知的資源や人材を活用し地域課題の解決に向けた取組を行います。
- 通算50回となる「たまアトリウムコンサート」や「たま音楽祭」等を開催して区の魅力を発信し、音楽による地域交流の促進と文化活動の活性化に取り組みます。
- 「多摩区スポーツフェスタ」を開催して、スポーツに親しむ機会の提供と、優れたスポーツ選手との交流を通して、健康で元気なまちづくりを推進します。



たまアトリウムコンサート



多摩区スポーツフェスタ

地域コミュニティ活性化の推進

13,881千円

- 地域人材の募集、市民活動に係る研修や相談等を実施し、区内の市民活動の活性化と協働事業の取組により市民の自治力が十分に発揮できる社会の構築を目指します。
- 区民と協働することにより、まちづくりに係る地域課題の解決への取組や、区内の様々な活動団体への支援を行います。

区の機能強化に向けた取組

333,306千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。
 - ・区役所施設等の管理運営のための予算権限の移譲（新規）
 - ・区の新たな課題に即応するための取組

道路の維持補修

419,412千円

- 多摩区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

155,348千円

- 多摩区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。



区の木 **ハ** ナミズキ



区の木 **ナ** シ



区の花 **モ** モ



区の花 **ス** ミレ



麻 生 区

<予 算 額>

問い合わせ先:総務課 965-5106 内)67110

843,072千円

(対前年度比: +34.1%)

<主な事業>

安全・安心まちづくりの推進

6,028千円

- 災害に対する自助や共助を促進するため、避難所運営会議（自主防災組織）により、宿泊を伴う避難所開設・運営訓練を実施します。生活用水等の不足に備えプールの水を利用できる浄水装置を段階的に導入し、避難所設備の充実を図ります。
- 交通安全関連団体と連携した街頭啓発活動、安全パトロール実施組織への支援、安全・安心に関する研修会、スケアドストレートによる交通安全教育、シルバードライビングスクール、「麻生区メール配信システム」の運用等を行います。



地域住民が参加する避難所開設訓練

総合的な子ども支援の推進

8,687千円

- 区内及び区に隣接する大学と連携し、子ども・子育て支援事業を行います。
 - ・昭和音楽大学：親子やマタニティのためのコンサート
 - ・日本映画大学：映画づくり体験
 - ・和光大学：鶴見川での自然体験学習
 - ・明治大学黒川農場：先端農業体験
 - ・田園調布学園大学：遊びや造形をテーマとした親子向け事業
 - ・玉川大学：科学の体験学習
- 区内の関係機関とのネットワーク会議による子育て関係者や区民向けの研修会の実施、子育てガイドブック・おでかけマップ等による情報発信を行います。また、子育てに役立つ講座や、親子で楽しむイベントの開催、公・民保育園の交流事業や、子育てサークルにボランティア等を派遣する子育て人材バンク事業を行います。
- 区内の子育て支援団体、大学等と行政が一堂に会し、子育て世代を対象にしたフェスタを開催し、地域全体で子育てを支えるまちづくりを推進します。（新規）



和光大学と連携した鶴見川の自然体験学習事業



子育て関連施設を案内する「おでかけマップ」

環境まちづくりの推進

8,660千円

- 区内の大学・学校、農業事業者等と連携し、区内にある農業資源（岡上・黒川・早野の農業振興地域、明治大学黒川農場）や緑地等の環境資源を活用するため、地域活性化や地域交流を推進します。また、黒川地域では、黒川地域連携協議会において、昨年度策定した基本計画をもとに、3つの専門部会における様々な取組を試行しながら、実施計画を策定します。（拡充）
- 区民一人一人が取り組める身近なエコ活動を啓発し、緑のカーテン大作戦や地球温暖化対策、自然エネルギー活用についてのイベント・講座等を開催します。



明治大学黒川農場の収穫祭

地域資源を活用した取組

20,642千円

- 新百合ヶ丘駅周辺に集積する芸術関連施設や地域の団体などの地域資源と連携し、情報発信やイベント開催を行います。また、芸術文化関連イベントの広報を充実し、官民が一体となって、「芸術・文化のまち麻生」のより一層の浸透を図ります。
- 「川崎フロンターレ麻生グラウンド」をはじめとした区内の様々なスポーツ資源を活用した連携事業を実施するほか、区民が自主的に行うスポーツ大会を支援します。また、スポーツ・健康ロードの活用や新規総合型スポーツクラブ立ち上げに向けた事業を実施します。



kirara@アートしんゆり

地域コミュニティ活性化の推進

15,218千円

- 市民組織が運営する「麻生市民交流館やまゆり」を市民活動支援拠点として位置づけ、市民活動の一層の推進を図ります。
- 地域の担い手である町内会・自治会が行う事業を支援し、地域住民のつながりや地域の課題解決力の強化を図ります。
- 地域人材を発掘・育成し、市民活動・地域活動につなげる仕組みを整備し、新たに各分野で活躍している地域の人材を、区民の地域活動参画へのコーディネーターとして育成します。（拡充）



市民活動の拠点となる「やまゆり」

区の機能強化に向けた取組

227,999千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。
 - ・区役所施設等の管理運営のための予算権限の移譲（新規）
 - ・区の新たな課題に即応するための取組

道路の維持補修

417,468千円

- 麻生区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

78,663千円

- 麻生区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。

上下水道局

<予算額>

問い合わせ先:財務課 200-3104 内) 45403

170,457,914千円 (対前年度比:△1.6%)

<主な事業>

浸水対策の推進

下水道施設 2,678,655千円

- 丸子地区などにおける浸水対策を推進します。
- 浸水対策や合流改善対策など多様な機能を備えた大師河原貯留管の整備を推進します。
- 全市域の浸水シミュレーションにより、浸水リスクの高い地区を抽出するとともに、効果的な対策の実現に向けた検討を進めます。
- 光ファイバー水位計を活用した管内水位データの把握による、施設の効果的な運転管理等に向けた試行実験を進めます。



大師河原貯留管の整備

上下水道施設の地震対策の推進

水道施設 6,868,212千円

工業用水道施設 643,640千円

下水道施設 2,612,678千円

- 基幹施設である鷺沼配水池の耐震補強や末吉配水池の更新を進めるとともに、地震発生時の管路被害を抑制するため、市内の老朽化した管路の更新工事を耐震管で実施します。【水道】
- 応急給水拠点の利便性を高め、より迅速な応急給水の実現を図るため、供給ルートの耐震化が完了した小中学校等の水飲み場と配水池・配水塔を活用し、開設作業が不要な応急給水拠点の整備を計画的に進めます。【水道】



鷺沼配水池 耐震補強



開設不要な応急給水拠点の設置

- 基幹施設である長沢浄水場第2沈でん池の耐震補強等を計画的に進めるとともに、地震発生時の管路被害を抑制するため、市内の老朽化した管路の更新工事を耐震管で実施します。

【工業用水道】

- 老朽管が多く地盤の液状化による被害が想定されている川崎駅以南の地域の重要な管きよの耐震化や、その他の地域（川崎駅以北）の重要な管きよの耐震診断を推進します。【下水道】
- 加瀬水処理センターなどにおける耐震化工事を推進します。【下水道】
- 津波浸水対策として、入江崎水処理センターや渡田ポンプ場などにおいて、防水扉の設置等の津波対策を推進します。【下水道】

上下水道施設の再整備・再構築の推進

水道施設	4,779,852千円
工業用水道施設	2,423,208千円
下水道施設	3,433,941千円

○水道事業の再構築計画に基づき、浄水場の統廃合による施設能力の増強と耐震化を目的とした長沢浄水場第2期工事を引き続き進めるとともに、災害時の飲み水の確保を図るため、生田配水池の貯水容量を増強して更新を進めます。【水道】

○工業用水道事業の再構築計画に基づき、基幹施設である平間配水所の更新を進めます。更新にあたっては、長沢・生田の各浄水場に調整機能を分散し、コンパクト化を図ります。【工業用水道】



長沢浄水場整備工事完成予想図

○老朽管が多い入江崎処理区において、布設替えや更生工法による老朽管の再整備を推進します。【下水道】

○渡田ポンプ場雨水施設の再構築及び、市内各所の水処理センター・ポンプ場における機械、電気設備の計画的な長寿命化や更新を推進します。【下水道】

○子どもたちや市民が上下水道事業に対する理解と関心を深め、充実した展示施設を備えた広報施設を長沢浄水場に整備するため、29年4月からの供用開始に向けて実施設計を進めます。

【水道・工業用水道】

上下水道施設の維持修繕

水道施設	3,139,832千円
工業用水道施設	144,277千円
下水道施設	1,449,465千円

○上下水道施設の維持管理・修繕工事について計画的・効率的に実施します。

- ・老朽給水管の更新工事【水道】
- ・送水管、配水管及び給水管の漏水修理工事等【水道・工業用水道】
- ・下水管きょ、ポンプ場、水処理センターなどの各施設における、老朽施設の補修工事等

【下水道】

下水道施設の高度処理化

下水道施設 4,341,013千円

○入江崎水処理センター西系再構築事業（2/2 系列施設、沈砂池管理棟）を推進します。

○等々力水処理センターの高度処理施設（流量調整池）の整備を推進します。



入江崎水処理センター西系再構築

※表内の図は完成予定のイメージです。

交通 局

<予 算 額>

問い合わせ先: 経理課 200-3203 内) 47301

10,905,814千円 (対前年度比: △29.1%)

<主な事業>

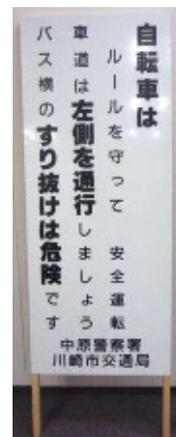
輸送安全性の向上

29,000千円

- 運輸安全マネジメントに基づき、安全管理体制を適切に運営します。
- 車内人身事故や自転車接触事故などの事故発生形態に応じて、車両後面への注意表示の整備、車内事故防止リーフレットの配布、自転車駐輪場への注意看板の設置などにより、事故の未然防止に取り組みます。



車内事故防止リーフレット



自転車駐輪場に設置する注意看板

- 全運転手を対象にした添乗観察を実施し、その結果に基づく改善指導を行い、事故の未然防止に取り組みます。
- 運転手、整備職員等を対象とした職員研修を効果的かつ計画的に実施することにより、輸送安全に係る意識や技術の向上を図ります。
- 運転技能及びお客様サービスのさらなる向上に向けて、運転技能コンクールを開催します。

バス運行情報の提供

26,371千円

- お客様の利便性向上に向けて、携帯電話やパソコンから市バス運行情報を提供する市バスナビサービスを実施します。
- 停留所等における市バス運行情報の提供の充実に取り組みます。(拡充)
 - ・タブレット型停留所運行情報表示器の増設による整備推進
(25箇所→30箇所(5箇所増))



QRコード



スマートフォン版

バス停留所施設の維持・整備

39,753千円

○停留所上屋及び停留所標識の点検・清掃を計画的に実施するとともに、破損箇所を迅速に修繕し、安全で清潔なバス停留所施設の提供を行います。

○お客様への快適なバス待ち空間の提供に向けて、バス停留所施設を計画的に整備します。

- ・ 停留所上屋 8基
- ・ 照明付停留所標識 20基
- ・ 停留所ベンチ 50脚



停留所上屋



照明付停留所標識



停留所ベンチ



営業所の管理委託

1,601,060千円

○運行の効率化とお客様の利便性を確保するため、営業所の管理委託を引き続き実施します。

- ・ 上平間営業所及び菅生営業所
- ・ 営業所管理委託に係る評価委員会等の運営

営業所の建替整備

27,955千円

○老朽化が著しく、適正な耐震補強ができない施設である上平間営業所について、建替整備を実施します。

- ・ 上平間営業所の建て替えに向けた基本設計等



築50年の上平間営業所

バス車両の購入

59,115千円

○バリアフリー及び環境に配慮しながら、バス車両を計画的に更新します。

- ・ ハイブリッドノンステップバス 1両
- ・ ノンステップバス 1両



ノンステップバスなどを含めた
バリアフリー対応車両導入率100%

病 院 局

<予 算 額> 問い合わせ先:経営企画室 200-3855 内)70520

39,039,893千円 (対前年度比:△18.7%)

<主な事業>

医療の質及び患者サービスの向上 14,672,600千円

○「地域医療の確保・充実」と「医療の質の向上」を基本的な視点としつつ、高齢社会にあっても市民が安心して住みなれた地域で暮らすことができるよう、安定的な医療提供体制を確保するとともに、今後の医療需要を踏まえた「機能分担と連携」、「医療機能の充実・強化」をさらに推進します。

・救急医療体制の継続的な確保【川崎病院】

救急搬送患者（特に三次救急患者）の受入れや、小児救急医療・周産期医療等を継続的かつ安定的に提供するため、引き続き優秀な医師の確保に努め、市の基幹病院として「高度急性期」の役割を着実に担う体制を確保するとともに、今後の高齢化の進展に伴う救急等医療需要の増加に対応するため、必要な病院機能について検討を行います。

・地域医療連携のさらなる推進【川崎病院・井田病院】

地域の医療機関との役割分担と連携により、市立病院の本来の役割である二次・三次医療機関として高度・専門的な医療を提供するため、地域医療連携を推進し、「地域医療支援病院」の承認取得に向けた取組を進めます。



川崎病院スマート化の推進 19,833千円

○川崎病院では、施設の経年劣化による病院機能の低下を回避するため、大規模修繕や設備更新など、中長期を見据えた施設・設備の保全計画を取りまとめます。

また、環境配慮型のエネルギー対策やエネルギーセキュリティの向上、さらにはICT（情報通信技術）の積極的な活用により、経営コストの縮減とともに、効率的かつ効果的な設備更新について検討を進めます。



川崎病院

川崎病院スマート化のイメージ図



井田病院再編整備事業の推進

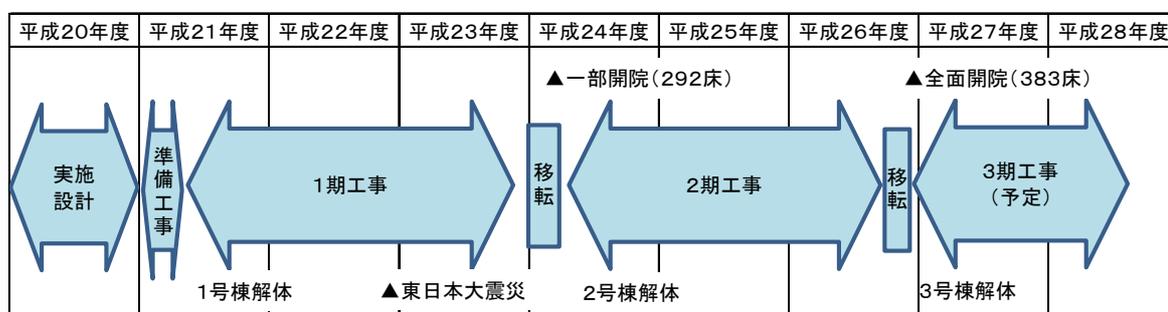
814,017千円

- 井田病院の改築工事は、がん等の高度・特殊な医療の提供や二次救急医療の充実など、医療機能の強化を基本方針として推進してきましたが、26年12月に2期建物が竣工し、病院棟は27年4月に全面開院となります。
- 引き続き、既存建物の解体工事や立体駐車場の整備等、3期工事を実施します。



井田病院再編整備計画スケジュール

井田病院



良質な医療の提供を担う人材の確保・育成【井田病院】

256,132千円

- 井田病院の全面開院に伴う救急センター開設に係る体制を整備するため、医療技術職員を確保・育成し、救急機能の強化への対応を図ります。
- 全面開院に伴う病床数の増加に対応するため、必要な看護師を確保・育成し、良質な看護サービスの提供に努めます。



多摩病院の安定的な運営の推進

851,437千円

- 指定管理者である学校法人聖マリアンナ医科大学と連携しながら、北部地域における急性期医療を担う中核病院として、安定的な運営を推進します。
- 地域に不足する小児医療を含めた救急医療を中心に、高度・特殊・急性期医療、アレルギー医療等を提供するとともに、災害医療拠点病院としての役割を担い、地域医療支援病院としての質の高い医療を提供します。



多摩病院

特別会計予算

本市の予算は、一般会計のほかに、主に特定の収入をもって特定の事業を行う場合で、一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に特別会計を設けています。

ここでは、特別会計で実施している事業をご紹介します。

競輪事業

21,090,898千円

【所管局：経済労働局】

- 車券売上金収入等による競輪事業の運営及び再整備事業を推進し、持続可能な事業運営の確立に努めるとともに、施設のイメージアップを図ります。

- ・年12回52日、開催予定



レースの様子

卸売市場事業

4,804,302千円

【所管局：経済労働局】

- 市場使用料、施設使用料等により卸売市場の「シャッター改修工事」や「道路舗装工事」等の整備を行い、施設の長寿命化や老朽化対策等を図ります。

- ・北部市場(中央)、南部市場(地方)

国民健康保険事業

150,986,171千円

【所管局：健康福祉局】

- 国民健康保険料等による医療保険の給付等を行います。

- ・被保険者数(年平均) 328,500人

母子父子寡婦福祉資金貸付事業

583,074千円

【所管局：こども本部】

- 貸付金元利収入等による母子寡婦世帯に対する修学資金等の貸付を行います。

- 新たに父子家庭に対する修学資金等の貸付を行います。(新規)

後期高齢者医療事業

13,212,501千円

【所管局：健康福祉局】

- 75歳以上の高齢者等を被保険者とする後期高齢者医療制度を、神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携して実施します。

- ・被保険者数(年平均) 120,117人

公害健康被害補償事業

138,751千円

【所管局：健康福祉局】

- 一般財団法人川崎市公害対策協力財団からの拠出金を主な財源として、大気汚染の影響による健康被害に係る補償を行うとともに、被害者及びその遺族の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的として、必要な事業を行います。

- ・被認定者数(年平均) 1,407人

介護保険事業

81,324,118千円

【所管局：健康福祉局】

○被保険者が負担する介護保険料等により、要支援・要介護状態となり介護が必要な方に対して、保険医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行います。

- ・第1号被保険者数（年平均） 281,399人

港湾整備事業

2,846,023千円

【所管局：港湾局】

○港湾施設使用料や財産収入等を財源として、上屋、港湾共同事務所、コンテナターミナル等の港湾施設の整備及び管理運営を行います。

- ・コンテナターミナル改良工事等

勤労者福祉共済事業

106,316千円

【所管局：経済労働局】

○会員からの共済掛金収入等による給付や、福利厚生事業等を行います。

- ・加入者数（年平均） 11,311人

墓地整備事業

412,753千円

【所管局：建設緑政局】

○墓地使用料等による墓地（緑ヶ丘霊園・早野聖地公園）の整備・管理を実施します。

- ・壁面型墓所（217か所）の整備等

生田緑地ゴルフ場事業

471,082千円

【所管局：建設緑政局】

○利用料収入による生田緑地ゴルフ場（多摩区）の整備・管理を実施します。

- ・カート道路補修工事、管理用通路改修工事等



生田緑地ゴルフ場

公共用地先行取得等事業

3,869,226千円

【所管局：総合企画局】

○将来、公園や道路などに供する用地の先行取得、及び取得した土地の維持管理を行い、円滑な公共事業の実施を図ります。

公債管理

219,661,787千円

【所管局：財政局】

○川崎市債の発行・償還（元金の償還及び利子の支払い）を行います。

○将来の元金償還に備え、減債基金への積立てを行います。